

令和 6 年度 茅ヶ崎市「市民討議会」報告書

テーマ：

「みんなで語ろう！茅ヶ崎らしい「住まい方」のビジョン
～市民の経験とアイデアで紡ぐ「住まいる☺」あふれる私たちの暮らし～」

茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会

目次

実行委員長あいさつ	1
1 市民討議会の実施概要	2
(1) 日程等	2
(2) 討議テーマと情報提供	2
(3) スケジュール	2
(4) 参加者内訳	3
2 市民討議会の討議のヒント	4
3 市民討議会の提言のまとめ	5
・討議 1	5
・討議 2	10
4 市民討議会を振り返って	17
5 アンケートの結果	20
(1) 事前アンケート	20
(2) 事後アンケート	23
(3) 不参加者アンケート 集計(有効回答数438)	27
6 市民討議会講評	43
茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会の動き	44

実行委員長あいさつ

今年度も、この通り、みなさまに茅ヶ崎市市民討議会の報告書をお届けできますこと、たいへん幸いに思います。あらかじめ定められたテーマについて、熱心に討議していただいた参加者のみなさまの言葉と、市民討議会活動の経過を収録しました。本書により、その臨場感を感じてくださればと存じます。

この討議会は、2024年10月19日（土）の午後、茅ヶ崎市役所で開催されました。市役所担当課と当実行委員会とが話し合い、「みんなで語ろう！ 茅ヶ崎らしい『住まい方』のビジョン～市民の経験とアイデアで紡ぐ『住まいる☺』あふれる私たちの暮らし～」を全体テーマとしました。茅ヶ崎市では「茅ヶ崎市住まいづくりアクションプラン」が策定されており、これにもとづいて、「良好な住環境形成」への取り組みが行われています。その時、「茅ヶ崎らしい住まい・住まい方」を具体化するのには、この取り組みの推進のためにとっても重要です。このような市民の思いやイメージを集めるために、討議会が企画されました。

当日は抽選で選ばれ、参加を承諾して下さった35名のみなさまにより、2回の討議が行われました。会場での話し合いにご協力下さった市民参加者のみなさまには、ここであらためて感謝申し上げます。

これまでの経験から、茅ヶ崎市の市民討議会の良さとは、「わたし」の思いの交換による「わたしたち」の意見のゆるやかな構成です。これは、代表者が実際に「話し合った」結果としての意見表明であり、だからこそ大きな意味があると考えられます。それゆえ、茅ヶ崎市ではひきつづき、討議会における市民の提案内容をよく検討し、採用可能なものは積極的に実施案として取り入れて下さればと思います。

さて、この場をお借りして、市民討議会を企画・運営して下さったすべてのみなさまに、お礼を申し上げます。そして、当日の情報提供では、大妻女子大学社会情報学部の松本暢子先生にわかりやすく論点を解説していただいたことも幸いでした。加えて、実行委員会メンバーの茅ヶ崎市、公益社団法人茅ヶ崎青年会議所、文教大学湘南総合研究所による協力・連携体制は、今回も実に素敵なものでした。ありがとうございました。

末筆ではございますが、市民討議会と本報告書が有する可能性が、茅ヶ崎市のまちづくりに見事に結実することを心から願っております。もちろん、これからの「茅ヶ崎らしい住まい・住まい方」が市内の実際の取り組みにいかされ、ますます暮らしやすいまちになるよう期待しております。そしてこれからも、市民討議会が茅ヶ崎市の良き「きっかけ」であり続けるならば、この上ないよろこびでございます。

茅ヶ崎市「市民討議会」 実行委員長
文教大学 国際学部 山田修嗣

1 市民討議会の実施概要

(1) 日程等

ア 日 時	令和6年10月19日(土) 13時00分～16時15分
イ 会 場	茅ヶ崎市役所本庁舎4階 会議室2～5
ウ 参 加 者	35名
エ 主 催	茅ヶ崎市
オ 企画運営	茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会 (文教大学湘南総合研究所及び公益社団法人茅ヶ崎青年会議所で構成)

(2) 討議テーマと情報提供

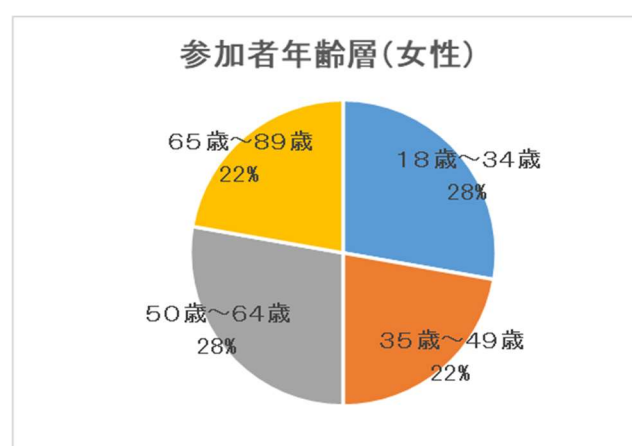
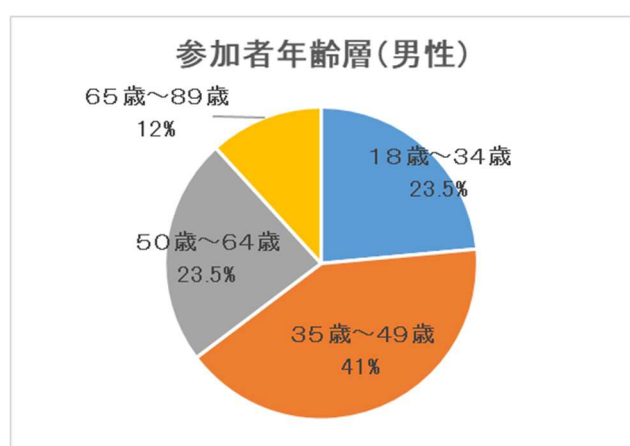
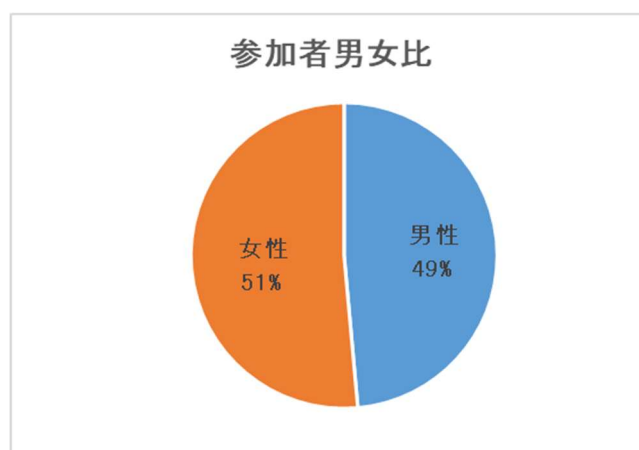
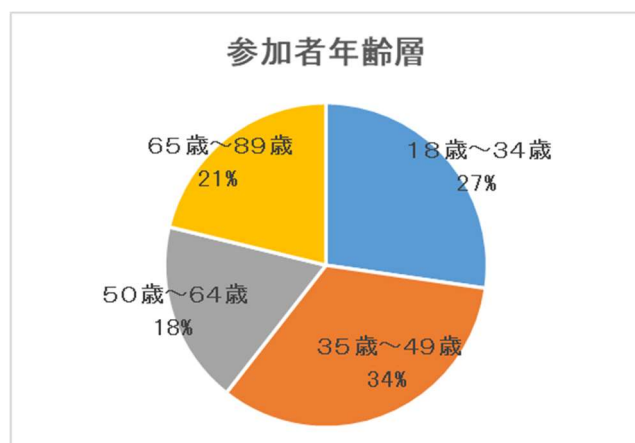
- ア 全体テーマ
「みんなで語ろう！茅ヶ崎らしい「住まい方」のビジョン
～市民の経験とアイデアで紡ぐ「住まいる☺」あふれる私たちの暮らし～」
- イ 個別テーマ
討議1「茅ヶ崎らしいこれまでの住まいと住まい方」
討議2「茅ヶ崎らしいこれからの住まいと住まい方：住まいる☺にむけての工夫
- ウ 情報提供者
松本 暢子（大妻女子大学社会情報学部 社会情報学科教授）
- エ 情報提供
討議1「茅ヶ崎らしい暮らしと住まい」
討議2「茅ヶ崎らしさをつくりだすために—●●らしさの共有と持続可能性—」

(3) スケジュール

- 13:00 開会、主催者挨拶、実行委員長挨拶
- 13:05 市民討議会の概要とテーマの説明
- 13:20 情報提供①
- 13:30 グループ討議①
- 14:15 【休憩】
- 14:20 情報提供②
- 14:30 グループ討議②
- 15:30 【休憩】
- 15:35 グループ討議内容発表
- 15:55 1日の振り返り
- 16:05 閉会

(4) 参加者内訳

	抽出数	参加者数		
		男性	女性	合計
18歳～34歳	850	4	5	9
35歳～49歳	550	7	4	11
50歳～64歳	350	4	5	6
65歳～89歳	250	2	4	7
合計	2000	17	18	35



2 市民討議会の討議のヒント

(1) 討議1「茅ヶ崎らしいこれまでの住まいと住まい方」

内容	討議のヒント・きっかけ
自己紹介	お名前、お住まい、在住歴、夏の思い出
私の幸せ時間/好きな自分時間は何か	どんなとき、どのような場所で、何をしているときがおうち時間の楽しみ方か
普段できてうれしいことややっていて楽しい事は何か	茅ヶ崎に住んでみて気に入っていること・ものはなんですか？

(2) 討議2「茅ヶ崎らしいこれからの住まいと住まい方：住まいる☺にむけての工夫」

内容	討議のヒント・きっかけ
茅ヶ崎住まいる☺に向けて	近い将来の暮らし・住まい・住まい方をイメージできますか。実現できる、実現させたい住まいや住まい方はなんですか？
子育て世代の住まい方に絞って考えてみましょう	子育て世代へのヒントやアイディアについて、自由に発言しよう

3 市民討議会の提言のまとめ

・討議 1

討議 1 では、「茅ヶ崎らしいこれまでの住まいと住まい方」をテーマに、日常生活での好きな時間の過ごし方や日常生活で経験できて楽しいことなど、暮らしのなかで感じる茅ヶ崎らしさや茅ヶ崎を自慢に思うことをあげました。

茅ヶ崎住まいで良かった！と思うことや茅ヶ崎に住んでみて気に入っていること、なぜ住まう場所に茅ヶ崎を選んだのかなど現在の茅ヶ崎の住まい方を討議しました。

グループ「A」	グループ意見
(1) 私の幸せ時間 日常で好きな時間の過ごし方（それはどんな時、どんな場所で、何をしている時かなど普段の振り返り）	海が見える町を探して最近越して来た / よく迷子になるが近所を犬の散歩している時間 / 事務所兼自宅でアート・音楽・旅・ペット・植物などの趣味に没頭している時 / 子どもたちが自分の知らないものを教えてくれる / エキシビションに行って新たなアートに触れる / バイクに乗って目的地を決めずに走る / どの道が繋がっているのかワクワクする / 朝日（ダイヤモンド富士）を近所に見に行く/サーフィン / 海や自然を感じる瞬間 / ウッドデッキ、バルコニーで静かに過ごす時間 / 手話のサークル仲間との関わり / 子どもとのメールのやりとり
(2) 日常生活で経験している楽しいこと・嬉しいこと、茅ヶ崎らしさや自慢に思うことなど茅ヶ崎の住まい方の特徴	旅行から帰ってきても寂しくなく楽しい気持ちのまま過ごせる / 第三の人生を楽しめる / 海、山、ゴルフ場、古墳、博物館など小さな町だがある / 生シラスや新鮮な野菜が食べられる / 東京との距離感/リーズナブルな個人経営店が多い / バーベキューやランチ / 家庭菜園で採れたものを物々交換するなど近所との交流がある / 気持ちがオープンで落ち着いた人が多い印象 茅ヶ崎館、茅ヶ崎映画祭 / 市民にまだ知られていない個性的なアーティストが多く住んでいる / アトリエがある。

グループ「B」	グループ意見
(1) 私の幸せ時間 日常で好きな時間の過ごし方（それはどんな時、どんな場所で、何をしている時かなど普段の振り返り）	キーワード：景観 / 治安 / ブランド / 思い出 / 便利 134号線を車やバイクで走る / 富士山を見ることができる（葛飾北斎の絵も茅ヶ崎なのではないか） / 散歩のときに江ノ島を左に富士山を右に見る（歩道橋から富士山を見ている人がいて風情がある） / 富士山を見ると思い出があり、戻ってきたと感じる / 丹沢あたりがとても良い。（アクセスがいい） / 地域のつながりが見えるからおみこしが好き
(2) 日常生活で経験している楽しいこと・嬉しいこと、茅ヶ崎らしさや自慢に思うことなど茅ヶ崎の住まい方の特徴	治安がいい（栄えすぎていない中間点にあるからではないか？） / 東京と比べて夜中に歩けるほど治安がいい（安心感がある） / 地理的に良い位置にある / 東京に会社があるがアクセスしやすい / 病院が多い（茅ヶ崎病院はもう少しよくなってほしい） / チェーン店が少ない / 南側は地産地消ができています / 海とサザンと加山雄三（ブランディング） / 海と山のいいところ取り / 色々な所へアクセスしやすい / 市内の交通網が整っている / 斜面がないのが良い / 自転車で移動できるのが良い / しかし駐輪場が少ない / 気候が良い / 東京より2～3度気温が低い

グループ「C」	グループ意見
(1) 私の幸せ時間 日常で好きな時間の過ごし方（それはどんな時、どんな場所で、何をしている時かなど普段の振り返り）	〈趣味の時間〉 屋外：サーフィン / 中央公園で散歩 / 友人とお茶 / 釣り / バスケ 屋内：バルコニーBBQ / 友人とオンラインチャット / 庭作り / 相模湾から生き物調達 〈生活のなかでの幸せ〉 定年退職後の今の生活 / 海が見える / フクロウカフェの店前の看板フクロウが癒し
(2) 日常生活で経験している楽しいこと・嬉しいこと、茅ヶ崎らしさや自慢に思うことなど茅ヶ崎の住まい方の特徴	〈景観〉 飲酒に変わるストレス解消法が海を見ること / サザンビーチカフェでモーニング 〈居心地の良さ〉 気候が良い / 夏は涼しく冬はそれほど寒くないため屋外でも過ごしやすい / 公園の広さがちょうど良い / 街が綺麗 〈人口〉 東京よりは人口が少ないため渋滞が無い / 過密と過疎の間でちょうど良い 〈安心〉

	医療機関の充実 / 南口にお店が充実している / 広い公園があるため健康に気をつかえる 〈アクセス〉 アクセスの良さ / 1時間程度で上野に出れる / リモートワークなので東京に住まなくても茅ヶ崎で充実して生活できている 〈要約〉 茅ヶ崎は海が見えることや落ち着いた街並み / 多過ぎず少な過ぎない人口によってストレスなく住みやすい / “ちょうど良い” / 東京へのアクセスの良さ / 東京から茅ヶ崎に移住した経験あり / 「茅ヶ崎良いよ」と誘われ移住 / 東京から移住した茅ヶ崎市民のコミュニティもある / 今後さらに茅ヶ崎市外からの移住者が増えると予想
--	--

グループ「D」	グループ意見
(1) 私の幸せ時間 日常で好きな時間の過ごし方（それはどんな時、どんな場所で、何をしている時かなど普段の振り返り）	一日無事にいる / 旅行に行く / 天気の良い日にビールを飲む / 会社から帰ってきて駅につく瞬間が好き / スマートフォンで動画やSNSを見る / おいしい食事とお酒 / 犬と遊ぶ / ハワイアン音楽 / フラダンス / 自宅のベランダでお酒を飲む / 自宅から海が見える（開放感） / 子どもが笑ったときに幸せ / 家事をしているとき / 掃除をしている時間 / 部屋から月をみながらリラックス
(2) 日常生活で経験している楽しいこと・嬉しいこと、茅ヶ崎らしさや自慢に思うことなど茅ヶ崎の住まい方の特徴	＜期待＞ 自宅時間が好き / ゆっくり / のんびり / 平和 / 静か / 地元時間の心地よさ / 生活しやすい / 物価が安い / 治安が良い / 高い建物が少ない / 互いを認め合って協力的な人が多い / 人柄が良い / つながりがある / みんなやさしい / 仲が良い / 何でも聞くことができる近所の関係 / 程よい人との距離感 / 近所からうるさく注意されない（程よい近隣関係） / 趣味活動に寛容 子育てがしやすい / 小学校が多く、近くにある / 地域でママがママを応援する制度が手厚い / ママ会や母親支援の市民活動がある / 相手を尊重する / SNS でつながる仲間ができた（仲間と離れたくないので引っ越したくない） / 動物を飼いやすい / ペットが多い / 犬友ができる / 犬を通じたコミュニケーション / 犬以外の関係でも仲間ができた / 動物と散歩できる / 動物病院が多い / 飼い主のマナーが良い / 東京へのアクセスがよい / 地元で職場があると理想的 / 職場が増えると良い / 企業の誘致 お年寄りが多い / 高齢世帯も増えた / 自治会も活動が難しい / 若い人があまり地域にいない / 老人会は参加しにくい（長い

	付き合いの輪に入りにくい) / 海 / サザン / アーティストが多い / ホノルルとの関係 / フラダンス / アクティブ / サーフィン (朝から、平日も) / 趣味の時間をとれる / 自転車ですらどこにでも行ける / 平地で自転車移動が楽 / 自転車利用が多い / 車が通りにくい / 道路の問題が多い / 道路が迷路 / バスが少ない / 最寄り駅までの距離が遠い (自転車利用の理由) / 個人経営店が多い / おいしい店が多い / チェーン店が少ない / 客と店員の距離が近い
--	---

グループ「E」	グループ意見
(1) 私の幸せ時間 日常で好きな時間の過ごし方 (それはどんな時、どんな場所で、何をしている時かなど普段の振り返り)	読書/家でゴロゴロ/録画したものを見る イベントに参加 / 料理を作る / 旦那とジョギング / 地元の野菜を買う 友人と遊ぶ / 土日にビールを飲む / 飲み屋で会った人と話す
(2) 日常生活で経験している楽しいこと・嬉しいこと、茅ヶ崎らしさや自慢に思うことなど茅ヶ崎の住まい方の特徴	町にフレンドリーな人が多い / お店で話しながら飲む飲み屋が多い / 山登り / 土日、お盆で楽しめる 自転車に乗りながら観光客を見る / ヨガの教室 / 体を動かしてストレッチ / 建物が高くなく、ベランダから富士山、江ノ島が綺麗に見える / 花火大会をベランダから楽しめる / 家でハロウィンの飾りつけをした / 家の形が良くて茅ヶ崎に引っ越した 四季折々のイベント / お祭りを大切にしている / 町内会の運動会 / 夏にはラジオ体操 / のんびりしていて住みやすい / 海側、山側で異なる魅力 / 落ち着いて住める町 / 気候が良い / 地域コミュニティが強い / コミュニティが緩く繋がっている

グループ「F」	グループ意見
(1) 私の幸せ時間 日常で好きな時間の過ごし方 (それはどんな時、どんな場所で、何をしている時かなど普段の振り返り)	海での散歩 / 天気の良い日に山を眺める / 犬の散歩 / 海のデッキで過ごす時間 / 以前からの友人との交流 / 移住してから入ったコミュニティ内での交流 / 沢山あるカフェで過ごす時間 / 温泉やサウナに行くこと / 家族で夕涼みに行く時間。

(2) 日常生活で経験している楽しいこと・嬉しいこと、茅ヶ崎らしさや自慢に思うことなど茅ヶ崎の住まい方の特徴	サザンビーチの花火大会や神社のお祭りで住民同士が協力できる / 開放的な雰囲気 / 何かをしないとイケないような急かされる雰囲気がない / Uターンで移住する人が多い / 家族連れが多く賑やか / 挨拶をすると返してくれる人が多い / 都心まで行く必要がない / 茅ヶ崎やその周辺で十分生活できる / プライベートが過ごしやすい / 空が広く感じられる
---	---

・討議 2

討議 2 では「茅ヶ崎らしいこれからの住まいと住まい方：住まいる☺にむけての工夫」をテーマに、討議 1 のこれまでの住まい方を振り返り、私たちのこれからの住まい方について話し合いました。

近い将来の理想の住まいや住まい方や子育て世代の茅ヶ崎への流入を期待し若い世代が住みやすいまちは、どのような住まい方ができるまちかななどを討議しました。

グループ「A」	グループ意見
(1) 茅ヶ崎も含め近い将来どこでどのような住まいでくらしていたいか。実現してみたい住まいや住まい方は何か。	住みやすい / 働くところと生活圏が近い 他市と比較するため他市に住んでみることを検討 畑仕事がしたい / 道の駅と連動して農業体験ができると良い / 畑を手伝っておすそ分けをもらえる機会があれば良い / 畑仕事の引き継ぎの方法と連動させて検討 / 農作物の直売所もある
(2) 近い将来、茅ヶ崎で何をしたいか、何ができるとよいか。 今の住まい方からなくなると困ることは何か。茅ヶ崎での住まい方が明るく楽しくなる要素とはどのようなことか。	公園が少ない / 子ども達が遊べる公園、遊具がある公園が増えると良い / 広い公園があればよい / 公園が団地になるのは寂しい 道幅を広げる 市民団体が気軽に集まる場所がほしい / 空き家活用もよい / 空き家を市民の活動が可能な場所にしてほしい / 趣味活動を実施する場所が少ない / 音の苦情で会場が見つからない / 場所のコストが高い 観光地化は不要 / 人が来て渋滞が増えるのは嫌だ / 落ち着きと静かさが望ましい / 観光による税金の増収を検討 ふるさと納税を増やす / ふるさと納税を増やす策を講じる 個人や企業の努力がみられる / そうした魅力を積極的に発信 / 頑張っている人を自治体も支援してほしい / おもしろい人や魅力的な人を発掘して紹介 / 魅力的な人を集めて話し合ってもらう / アイディアを集めていく
(3) 若い世代が住みやすいまちとは、どのような住まい方ができるまちか。 それぞれの経験や将来のイメージなども含めてアイディアを提案。	学校給食の充実 / 子どもの支援策が必要 空き地や広場を増やす / 子どもが自由に遊べるように 茅ヶ崎の宇宙との関係をアピール / 宇宙飛行士が 2 人もでた / もっと発信すべき 仕事から帰ってきて寝る以外の楽しみがある / コーヒーの文化が育ってきている / コーヒー文化をアピール可能 若者を引きつけるチーム（グループ）をつくって若者支援 / SNS の情報から魅力を再発見する / 文化的要素の発信 / 歌舞伎や歴史 / 茅ヶ崎美術館でのイベント 市内の畑は残したい / 砂浜を残したい お神輿とお祭り / 浜降祭 / お祭りは元気が出る / 見るだけで

	楽しい 子育て支援 / 公民館で子どもに親切にしてくれてうれしかった / 子育て情報が集めにくい / アナログ的で不便 / 情報がほしい / 情報がありすぎて整理しにくいとも言える
--	--

グループ「B」	グループ意見
(1) 茅ヶ崎も含め近い将来どこでどのような住まいでくらしていたいか。 実現してみたい住まいや住まい方は何か。	キーワード：伝える / イベント / ゆるさ / 子どもが多い / 親の働き方 / 憧れ / 改善 / コミュニティ 近所の人と話す機会が減ったから狭い自治体でイベントがあってほしい / 思い出が輝くように、離れて行ってもつながりがある茅ヶ崎にしたい / 落ち着いたディープな関係で年代問わず新しい人を受け入れられるようになってほしい
(2) 近い将来、茅ヶ崎で何をしたいか、何ができるかとよいか。 今の住まい方からなくなると困ることは何か。 茅ヶ崎での住まい方が明るく楽しくなる要素とはどのようなことか。	戻ってこられるような環境 / ここに行けばみんなが集まれるような場所やイベントがあるといい / エリアの内輪関係になってしまっていて、入りづらさもある 祭りもあるが外の人（観光客）向けになってしまっている / おみこしを担いでいるはほとんど地元の人ではなくなっている / コミュニケーションを広げるきっかけが欲しい コミュニティが広い / 外から来た人に理解がある / 入ってきやすい / コロナ禍に移り住んだ人口全国 top10 入り / サーフィンなどでも茅ヶ崎は入りやすい
(3) 若い世代が住みやすいまちとは、どのような住まい方ができるまちか。 それぞれの経験や将来のイメージなども含めてアイデアを提案。	犬を飼ってウッドデッキがあるのが理想 / ペットショップや病院はすごく混んでいる / 犬がきっかけで仲良くなる / そのためのきっかけが欲しい / 父母には犬友がいる 会社と家族以外のコミュニティが欲しい / 個人商店（魚屋、八百屋）などで話し合いが広がり商売できる環境 / 土曜日に野球場の隣でやっている「市」がもっと増えてほしい / 朝市みたいなイベントがもっとあると良い（地産地消） / 北と南で差がある / 茅ヶ崎公園はイベントがあり良い 認知症サポートのためのコミュニティとその広がり / 100 歳以上の人が多い町茅ヶ崎 / ストレスが少ないのが要因？ BBQ を同世代としたい / 横の繋がりが長期的なものになってほしい / つながる場を設けてほしい / 繋がれる場所があったとしても知らない人が多い / 広報活動をもっと増やしてほしい / 広報の仕方も重要 全体的に安全 / 子供には危ない道幅がある / 給食と 18 歳までの医療費の無償化（子育て世代が増える） / 子どもを預かってく

	れる場所を増やす / 北口はベッドタウンとしても良い ごみ袋の値段を安くしてほしい / しかし実際ゴミは減っている 企業の誘致で「職場」が増えると良い / アルバックなどは良い事例 / 税収は増えても治安が悪くなるのは心配 / 地域とのコミュニケーションなど企業努力してくれる会社があればよい 駅のホームを広くする / 朝はホームから落ちそう ホノルル・アロハに引っ張られなくて良い / ハワイへの憧れが強すぎる（特に外から来た人） / みんなを海に集めてBBQ / 海の近くの店がBBQの貸出し営業 / 市の規模ではなく小さい規模でやるイベントが良い / 若いインフルエンサーによる広報 / インフルエンサーがつくる回覧板 戻ってきやすい街に / 子どもを育てやすい街 / 安心感が大切 / 現状の取り組みを親世代が長期的に伝承 / スタバを使って世代を超えてつながる機会を作る / ゆるさがいい / アロハシャツ、ビーチサンダルを特徴にする / ユニークなものをつくる
--	--

グループ「C」	グループ意見
(1) 茅ヶ崎も含め近い将来どこでどのような住まいでくらしていきたいか。 実現してみたい住まいや住まい方は何か。	「一生茅ヶ崎市に住む」理由：家を買った / 庭造りを楽しんでいる / 人間関係も築けている / アクセスが良い 「都心に戻る」理由：親の介護のため 長く茅ヶ崎市に住みたい / 場所（土地）がない / 南側だと人気があり、値段が高くて売れ、なかなか土地がないという現実問題 親の高齢化 / 住み続けたいが、リモートから出社に戻ってきている 住みつづけたい / しかし、老後のことを考えると、将来どうなるかわからない / 老人ホームや訪問介護を利用する / 茅ヶ崎市には居たい / 北茅ヶ崎にエスカレータ、エレベータがないのは大変困る / バリアフリーを充実させてほしい 北茅ヶ崎周辺の環境がよくない / 改善求む 駅前が発展すれば良いわけではない / 「安全・安心」にするべき / お年寄りに優しい街の開発をするべき / お年寄り/子育て世代に対しての公共サービスを充実させてほしい / 障がい者手帳でタクシーを利用しやすくする / 東京と神奈川で差がある / しくみ改善の声 駅近が便利 / コンビニやスーパーの近くが良い / 歩いて駅か海に行けると良い / 移動販売があると良い サーフィンの人を制限してほしい / 混み合っているので分散の工夫など

(2) 近い将来、茅ヶ崎で何をしたいか、何ができるとよいか。 今の住まい方からなくなると困ることは何か。 茅ヶ崎での住まい方が明るく楽しくなる要素とはどのようなことか。	このままがちょうどよい / これ以上人が来てほしくない / 若い人に来て欲しい / 女性が少ない（少なく感じる） / 同世代の友達が欲しい 子育てなどの情報発信をこれまで以上に力を入れる / 自分でリサーチしてキャッチしないとわからない / しっかりと SNS の活用をする 茅ヶ崎市の資源をもっと多く活用する / エンタメとかフェスを誘致するなど 移住相談のアドバイスを積極的に行う / ほどほど都会でほどほど田舎の雰囲気を残してほしい / 住んでいる人優先だと嬉しい（例：駐車場） / 道（歩道）が狭い / 歩きや自転車が危険な場合がある サーフィン以外のスポーツも盛り上がって欲しい / ボール遊びができる場所を作って欲しい
(3) 若い世代が住みやすいまちとは、どのような住まい方ができるまちか。 それぞれの経験や将来のイメージなども含めてアイデアを提案。	子育て世代は東京の方が住みやすいと思う / 茅ヶ崎市が「東京に住めなくなった人の受け皿」になる / 茅ヶ崎市の良さである「ちょうどよさ」がわかった人は茅ヶ崎市に戻ってきた / 伝わる人には良さが伝わる / 茅ヶ崎市の「ちょうどよさ」を伝えるのが課題 / ほどほどが伝わりにくい / 一度、茅ヶ崎市を体験してほしい。 歩道の整備が大切。

グループ「D」	グループ意見
(1) 茅ヶ崎も含め近い将来どこでどのような住まいでくらしたいか。 実現してみたい住まいや住まい方は何か。	茅ヶ崎に住み続けたい / 変えたくない / 今の家に満足 / 落ち着いている / 近所付き合いも平穏 海には行かない / 海がきれいではない / 朝早く上半身裸で自転車に乗っている（海に行く）のがうらやましい 自分の趣味の時間に没頭できることが憧れ / 茅ヶ崎と言えばサザンとともにある生活 / サザンが好きでライブに行くのが楽しい / サザンが来てくれるまちという誇り
(2) 近い将来、茅ヶ崎で何をしたいか、何ができるとよいか。 今の住まい方からなくなると困ることは何か。 茅ヶ崎での住まい方が明るく楽しくなる要素	保育園が増えたら良い / 共働きが増えている / 保育園を変えたくてもできない / 保育園により転居が発生 / 子育てしやすい茅ヶ崎に / 家を建てたあとの生活の充実を目指す / 子育てとキャリアの両立ができると良い / 自治体のサポートは良い 児童館の活用（開館時間を長くする） / 子育て支援センターの営業時間を長くしてほしい 通勤圏 / しかし通勤時間が長い / その分睡眠時間が短い / プ

とはどのようなことか。	ライベート時間が少なくなる / 交通手段が少ない / バスの本数が少ない / 茅ヶ崎の周辺部はバスが少ない / 駅へのアクセスが悪い / 駅への交通手段が少ない / 自転車や車が必要 / 休日に車に乗って他市へ出かける事が多い 道が広くなれば良い / 渋滞が多い / 渋滞で買い物に行くまでに時間がかかる / 信号のタイミングも検討すべき 災害が気になる / 地震や台風などの危険性が心配 観光をもっとアピール / 観光で外から来る人を増やす / 観光情報の発信 / 新しい道の駅も混みそう 公園が少ない / きれいな公園がほしい / 里山公園の活用 茅ヶ崎以外でお金を使う人が多い / 休日に出かけるところが少ない / 新しい施設をつくるのは難しく非現実的
(3) 若い世代が住みやすいまちとは、どのような住まい方ができるまちか。 それぞれの経験や将来のイメージなども含めてアイデアを提案。	「とかいなか（都会田舎）」を維持してほしい / 「とかいなか」が茅ヶ崎らしさ 開発され過ぎるのは良くない 市役所がきれい / 学校が古い / 子どもにとって学校が汚く感じる / 公民館が少なく古い / 公民館に子どもがいない / 子どもが遊べるようにしてほしい / 選挙のときしか行かない 自分が注文した家に住むことができる / 理想の家を持つことが可能 海かぜテラスへのアクセスを良くする / 海かぜテラスは誰でも借りられるのが良い / 団体登録しなくても公民館を使えると良い / 公民館を中心にコミュニティを作るべき / 体育館を借りやすくする / 5人以上等の人数制限を検討してほしい お祭りの充実 / イベントの充実 / 祭りやイベントの楽しさ / サザンのイベントがあるまちの楽しさ / 海のイベントを充実させる

グループ「E」	グループ意見
(1) 茅ヶ崎も含め近い将来どこでどのような住まいでくらしていたいか。 実現してみたい住まいや住まい方は何か。	子育て世代を助けられる環境 / 子育て関係（子どもを預ける場所、フリースクールなど）の場所を記したマップが欲しい / スーパーが近くにある / 病院が近くにある もう少し交通の不便が治ると良い / 南口側の治安を良くしたい / 息子に子どもが産まれたら茅ヶ崎に帰ってきてほしい、
(2) 近い将来、茅ヶ崎で何をしたいか、何ができるとよいか。 今の住まい方からなくなると困ることは何か。 茅ヶ崎での住まい方が明るく楽しくなる要素とはどのようなことか。	〈なくなると困ること〉海のイメージが強いから海が無くなると困る / 海が無くなったら終わり / 良い意味で「丁度いい」 / このバランスを循環させたい / 東海道線が無くなると交通面で不便に / イオンをはじめとした大手モール / 農家が行っている出店や直売所 〈住まい方が明るく楽しくなる要素〉働く環境が良くなると住みやすくなる 治安をもう少し良く出来ると思う / ゆるキャラを作る（増やす） / 住むにあたってのコンテンツを生み出す / 祭りなどの行事 高齢者の奉仕活動を活用できる環境を市が対策する / 住んでいる人がいいなと思う環境 / 維持したいものは沢山ある / 子育てや道路整備などの生活に関する部分をもう少し改善
(3) 若い世代が住みやすいまちとは、どのような住まい方ができるまちか。 それぞれの経験や将来のイメージなども含めてアイデアを提案。	色々な人が SNS を見て治安の確認をしている / SNS を活用する 高齢者は町のための活動をしている人が多いため幅広い繋がりがカギ / 交通の整備 / 何かがあってから動くのは遅いから今のうちに整備が必要 子育てのしやすい町 / 待機児童も多いから学童にも力を入れる / 学童にもお金が掛かる現状 / 稼いでもプラマイ 0 / 「～歳まで無料」という制度がもっとあれば良い / 海外は～人目まで税金が掛からない制度がある 特段悪い所が多いわけではない / 弱い部分を良くしていくべき

グループ「F」	グループ意見
(1) 茅ヶ崎も含め近い将来どこでどのような住まいでくらしていたいか。 実現してみたい住まいや住まい方は何か。	安心して子育てのできる住まいや環境で暮らしたい / 人生のステージによって暮らし方を変化させたい / 趣味やプライベートの時間など、ゆっくり自分の時間を大切にできる暮らし方をしたい / 茅ヶ崎の長所を活かした、リゾート感のある暮らし方ができれば良い

(2) 近い将来、茅ヶ崎で何をしたいか、何ができるとよいか。 今の住まい方からなくなると困ることは何か。茅ヶ崎での住まい方が明るく楽しくなる要素とはどのようなことか。	他地域との差別化を図るべき / 茅ヶ崎内での地域別格差をなくしてほしい / 北側と南側で充実度が異なる 空いているスペースに関して、市民が使えるような活かし方をしてほしい / 具体的にはボール遊びを気兼ねなくできる公園など / 道の整備を積極的に進めて欲しい / 子供が安心して通行できない / 歩いていて楽しい街にすれば暮らしの満足度が上がるのではないかと
(3) 若い世代が住みやすいまちとは、どのような住まい方ができるまちか。 それぞれの経験や将来のイメージなども含めてアイデアを提案。	海やサザン以外のキラーコンテンツを発掘して活かす / 若い人に知ってもらうきっかけになる 多くの人はライフイベントをきっかけとして街を出て行ってしまう / いつでも戻って来られる雰囲気やそのための仕組みのある街 / 若い世代の人に安心して暮らしてもらえるようにする

＜執筆・編集＞

柴田春菜、向井ゆふ、山口航汰、石神美空、加藤潤、黒岩芙美花、竹市光、棟長峻平、山田修嗣

4 市民討議会を振り返って

文教大学 学生スタッフ

1. 当日の感想

- 市民の皆さんかなり明るく話されていて雰囲気もよかったです。討議のテーマも軽い会話の中から引き出すようなものだったので、話しやすそうで良かったのではないかと思います。
- 異なる世代の方々と意見を交わす機会があることは貴重であり、非常に興味深い体験だと感じました。討議を重ねていくことで、茅ヶ崎市の良さや人の良さを感じることができたように思います。
- 活発な討議ができていて良かったと思います。参加者の年齢層も色々な人がいて、偏った意見も無く、書記もやりやすかったです。若い人からご年配の方が、それぞれの立場からの意見を活発に話していました。
- 討議会は、交流する重要な手段だと思いました。地域の発展という観点から見ると、現実的な意義があります。異なる立場の人々が一緒に問題を議論することは、貴重な機会だと思います。
- 個人個人に茅ヶ崎の思う形があり、茅ヶ崎の良い意見が出ていたイメージがありました。
- みなさんの強い茅ヶ崎愛を感じました。市民の方々の茅ヶ崎をより良い街にしたいという気持ちが伝わってきました。茅ヶ崎の人たちは茅ヶ崎に誇りを持っていると強く感じました。
- 茅ヶ崎市に居住されている方は、皆さん時間にゆとりがある方が多く、温かい人柄の方が多い印象でした。実際に、茅ヶ崎の魅力や課題について意見を耳にして、地域に対する愛着や関心の深さを感じました。特に、私がいたグループでは、茅ヶ崎のリラックスした雰囲気やゆったりとしたライフスタイルを重視しているようでした。
- 参加者のみなさんが積極的に発言されており、ひとりひとりが茅ヶ崎市に対しての熱い思いや、現状の茅ヶ崎に対する考えがあることが伝わってきました。同じグループの参加者の方々と交流が盛んにおこなわれており、議題を話し合うときだけでなく、休憩時間や報告発表に向けての時間も積極的に会話されており、それも討議会の良さであると感じました。
- 実際に参加者自身が住んでいる場所のことなので、活発に意見が出ている印象を受けました。こちらが話題を振らずとも参加者自身が意見を交わす場面が多々あり、良い討議が行われていました。
- 話し合いが盛り上がり、色々な意見が飛び交っていました。討議が進むにつれ、市民の方の会話が盛り上がりいくのを感じました。討議をしていくうちに参加者の笑顔が増えてきて、すごく楽しそうでした。
- ディスカッションが盛り上がり、上がっていました。テーマが市民の皆さんにとってより身近に考えやすいものであったことや、茅ヶ崎の町の魅力を共有することで一体感があったと思います。第一討議の「私の幸せな時間」では世間話するような柔らかな雰囲気となり、参加者の方もリラックスしている様子でした。
- 一人が話すとそれについてさらに深く探りながら、積極的な討議ができていたと思います。その分、ファシリテーターの役割も重要だと感じました。
- 参加者同士が活発に意見交換する姿が印象的でした。同じ市民参加者同士で会話をする感じで意見交換をしており、最後には仲良くなっていた点も印象的でした。学生の私たちにも、学生視点からの話を聞きたいとのことで質問もしていただきました。

- 班のリーダーの方が率先して議論してくれたおかげで、スムーズに議論が進んでよかったです。
- 参加者の皆様がとても親切丁寧で参加者同士の打ち解けも早く、非常にスムーズに討議を進行できていたと思います。
- 各グループに一人司会がいることで、進行がスムーズでした。誰かが発言したことへの共感から話題が広がり、どんどん深堀されていくところが良いと思いました。
- 何をすれば良いか、次は何について話し合うかが明確に指示されていたため、初めての参加者でもスムーズに討議に参加できていたと感じました。
- 当日の流れもスムーズでした。自分たちが暮らす地域や街の意見を市民一人ひとりが考えている姿に、感銘を受けました。
- 市民の皆さんが自分の地元を愛し、より良くするためにたくさんのことを考えていて素敵だなと思いました。市民の方々は、地元に対する思いがあることを認識し、それらを市政に反映したいという思いがあると感じました。
- 市民、自治体どちらも、茅ヶ崎のために色々なことを考えていることが理解できました。市民の方もまちのために行動していたり、自分で何かできることはないかと考えている方がいて、茅ヶ崎が好き、関心があるという気持ちが伝わってきました。これだけ自分のまちについて議論できることは、とても重要なことだと感じるため、こうしたみんなで話し合う機会を市民も自治体も続けてほしいと考えます。
- まちづくりは、そこに住んでる人が必要不可欠なのだと再認識させられました。一人一人色々な考えを持っていて、もっとこうなったらいいと思う人や現状に満足している方もいたり、さまざまな角度から茅ヶ崎という街の良さを知ることができたりして、私自身も茅ヶ崎に住んでみたいと思いました。

2. 討議会の意義

- 市民の方々が茅ヶ崎市について考え、自分の住んでいる地域の良さ・悪さを見つめ直すことのできる意義があると思います。討議会に参加することで、自分の住んでいる地域を見つめ直すことができ、日々の生活がより楽しくなるのではないかと考えます。
- それぞれの意見がしっかりと述べられ、今後の茅ヶ崎市の変化や求められる要素（今のままでいいなどの意見も含め）の収穫は多かったと感じました。茅ヶ崎市の住民として共感できる報告がかなりあり、大きな成果が得られたと思います。
- 市民が地域について考えることで、その地域の良い部分や不満に感じていることが見つかりやすいと思います。性別や年代、職業の異なる市民による会話は多方面の意見が出るため、有意義だと感じました。
- 市民の皆さんが改めて茅ヶ崎をどう感じているかを話し合い、茅ヶ崎の良さを再確認できる場であったと感じます。共通認識がうまれるので、より茅ヶ崎への愛着が湧く場でもあったと思います。ほとんどの人が茅ヶ崎を好きという気持ちでいるのが分かり、それを共有することができたのが成果の一つではないでしょうか。
- 性別、年齢、居住歴問わず、市民の日常のそれぞれの感覚で討議ができることが利点だと思います。他の市民の意見を聞いて、それもそうだよねと気づけることにも意義を感じます。
- 異なる立場や経験を持った人々が意見を交換することで、新しいアイデアや気づきが得られると感じました。特に、職業によって不満に感じるものが異なっているのが、それぞれ異な

る住民たちが参加する意義であると思います。たとえば、市内の施設等でも利用の仕方が異なるという意見がでていたので、より多くの若者の参加が増えると良さそうでした。

- 茅ヶ崎の良さ悪さを市民同士で意見をまとめることで、茅ヶ崎がより良い市になっていく高まりがあると感じました。市民が「もっとこんな町にしたい！」という熱が伝わり、改善に向けて意見を交わす重要な場だと感じました。
- 世代を越えた人たちが話し合う場を1年に1度だけでも提供出来ていて、市民が交流する場が存在しているということだと思いました。
- 市民の方が自分の意見を言葉にし、他の方の意見を聞くことが、地域の課題に関する理解の深まりにつながり、討議会の意義の一つになると感じました。また、定期的に討議会を開催することで課題解決に向けた連携が強化できるのではないかと考えます。
- 討議会を通して、住民同士の繋がりを感じ、同じ茅ヶ崎市民と話し合うことで、この街に住みたいと思う気持ちが大きくなると思います。次回も参加したいと思ってくれる方もいらっしやったので、楽しいという感情を生み出すこともできる貴重な機会だと思いました。
- 行政、専門家にはない市民の生活者目線からの意見を聞くことが出来る場だと思います。市民同士の新たな交流が生まれるきっかけづくりの場になるのではないかと思います。
- コミュニティの連帯感が強化されると思いました。無作為に市民が集まり、住んでいる・暮らしている地域をより良い街にしていこうため話し合いの結果、共通の課題について話し合い、解決に向けて協力することで、参加者同士の信頼関係が築かれることもわかりました。
- 市民と自治体の目線をすり合わせる機会になると考えます。市民の意見を出すことで、施策に関する認識の差を市民、自治体の双方が気づくきっかけになり、それだけでも大きな意義があります。こうした話し合いの場があるからこそ、市民の意見をくんだまちづくりの施策が進められると考えます。討議会で出た意見を、これからの茅ヶ崎市に還元してほしいです。
- 市民が自分の住んでいる街の魅力を再発見、再確認するために非常に有効だと感じました。また、これからのことも討議するため、市民が行政に期待していることをよく理解できる場だと思いました。
- 市民の方々が討議を通して交流し、討議会が新たなコミュニティや付き合いを増やす場であってもいいと思います。その点では、参加者が他の参加者について知る、市役所の職員とつながる機会を増やしてもよいのかもしれない。
- 全員に平等に発言してもらうのは難しいことですが、一部のメンバーに発言が偏ることがないよう、全員に等しくアイコンタクトをするなど、発言しやすくする工夫は必要だと感じました。
- メンバー間の自己紹介のタイミングをもう少し早め、安心した雰囲気をつくる方がその後の話も聞きやすいのではないかと思います。
- 話しやすさには配慮しつつも、将来的には参加者数の検討（班のメンバーを増やす等）をしてもよいかもしれません。
- グループ内のスタッフ数を増やし、討議の担当を明確に決めて議論を行うなど、会の進行方法には検討の余地があると感じました。また、書記が多すぎると、付箋に同じ事を書くこともあり、バランス良く配置する必要があると感じました。
- 市民の意見を集め、集約する場として、討議会は今後も継続して行う意義があると感じました。

5 アンケートの結果

(※自由記述については一部意見をまとめて集計している)

(1) 事前アンケート

(※無回答、重複回答の設問があったため、合計回答数が必ずしも一致しない)

【参加者の属性について】

設問 1, 職業 (○は1つ)			
農業・漁業	0	販売・サービス職	4
自営業・経営者	2	製造・労務職	1
自由業	0	パート・アルバイト	2
家事手伝い	0	家事専業	4
公務員・団体職員	6	学生	3
専門技術職	7	無職	2
事務職	1	その他	2

設問 1, その他			
○福祉			

設問 2, 家族形態 (○は1つ)			
単身	5	既婚の子どもと同居	3
(自身の)夫婦のみ	13	親世代と同居	7
未婚の子どもと同居	4	三世代以上が同居	1
		その他	0

設問 3, 住居形態 (○は1つ)			
持ち家 (戸建)	17	集合住宅 (賃貸)	2
借家 (戸建)	3	公営住宅	1
集合住宅 (分譲)	11	社宅	0
		その他	0

設問 4, 市内での居住年数 (○は1つ、ただし「生まれてからずっと」については重複可)			
1 年未満	1	10 年～20 年未満	7
1 年～5 年未満	9	20 年以上	12
5 年～10 年未満	4	生まれてからずっと	3

設問 5, 茅ヶ崎での定住の意向 (○は1つ)			
住み続けたい	20	転出したい	0
できれば住み続けたい	10	わからない	3
できれば転出したい	1	その他	0

設問 6, 平日の平均在宅時間 (睡眠時間を除く) (○は1つ)			
2 時間未満	0	7～12 時間未満	10
2～4 時間未満	1	12 時間以上	8
4～7 時間未満	15	その他	

【参加の動機について】

設問 7, 市民討議会の手紙(参加依頼)が届いて、どのように感じましたか (いくつでも○)			
面白そう	20	なぜ討議をするのか不明	4
良い取組	12	実際に何をするか不安	7
新しい取組への期待	11	つまらなそう	1
選ばれてよかった	8	とくに感想はなかった	1
		その他	1

設問 7, その他
○不安はないが色々な素朴な疑問

設問 8, なぜ討議会への参加を決意しましたか (いくつでも○)			
市民討議会が興味深かった	16	市民の役割として大切だと思ったから	13
テーマが興味深かった	3	新しいことにチャレンジしたかった	8
日程的に都合がよかった	7	市から手紙が届き参加しなければならなかったと思った	3
市のために協力したかった	12	日頃から市に言いたいことがあった	3
		その他	2

設問 8, その他
○上記設問 7 での素朴な疑問のこたえを知りたく
○暇つぶしにならと思った

設問 9, 謝礼の必要性について、どのようにお考えですか (○は1つ)			
必要だと思った(参加はするが必要と感じた)	10	不要だと思った	21
		その他	3

設問 9, その他
○よくわかりません
○何に対しての謝礼でしょうか。
○交通費は必要だと思った

設問 9-1, 【設問 9】で「必要だと思った(参加はするが必要と感じた)」を選択した方は、どの程度の謝礼が望ましいと思いますか (○は1つ)			
謝礼 1000 円	2	謝礼品 1000 円程度	1
謝礼 3000 円	3	謝礼品 3000 円程度	1
謝礼 5000 円	1	謝礼品 5000 円程度	0
謝礼 10000 円	1	謝礼品 10000 円程度	1

設問 10-1, 現在の住居において、思うような住まい方ができていますか (○は1つ)			
できている	17	できていない	2
		わからない (特にこだわらない)	14

設問 10-2, 【設問 10-1】で「できている」、「できていない」を選択した方は、その理由を下欄にお書きください

- 夜や休日を含め、静かであり、過ごしやすい。
- 海が近い。日常生活の買物が便利。交通機関 (バス) が便利。
- 海のある生活、週末のリフレッシュができる
- お店や食事の場所も多く、生活がしやすい。
- 落ちついた町で良いと思います
- 海や自然が近い
- 自然が身近でリラックスできるから。
- 個人的にサーフィンを趣味としているため、在宅ワーク時や週末など、海に入ることができる。また家族も海が好きであり、家族の皆が海を身近に感じる生活が送れていることから、思うような生活ができていると回答しました。
- 田舎でなく、都会でもない
- 東京神奈川の通勤圏内で、ワーク&ライフバランスが取りやすい
- 東京や横浜にも近い(ギリギリ通勤できる距離)
- リモートワークで働きながら実家で何不自由なく生活できている。
- 両親との時間を大事にできている。海の近くでリラックス出来る時間がしっかりある。時間がゆっくり流れている。
- 地元であり、親類や友人との関係が保ちやすい
- 都会から転入してこちらの土地の人の穏やかさに驚かされます。とても居心地のよい所です
- 地域での人間関係の濃淡具合が調度良い。
- ご近所の方との交流もない為、地震、災害などが起きてしまったときの協力体制に不安を感じる
- 概ね満足しているが、道路行政には大きな不満がある。
- 特に1号線の細さから来る、南北の通りの渋滞は大変に悩ましい
- 賃貸物件からの引越を考えている

(2) 事後アンケート

(※無回答、重複回答の設問があったため、合計回答数が必ずしも一致しない)

設問 1, 今回の市民討議会について感想や印象をお聞かせください (○は1つ)		1	2	3	4	5
		そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない
A	市民討議会はおもしろかったですか	25	8	1	0	1
B	討議会の進め方はわかりやすかったですか	16	15	3	0	1
C	進め方に関する説明は十分だと思いましたか	16	14	4	0	1
D	アイスブレイクで話しやすくなりましたか	22	11	1	0	1
E	各回の情報提供で、討議がおこないやすくなりましたか	14	16	2	0	3
F	討議1のテーマは、話しやすかったですか	18	13	3	0	1
G	討議2のテーマは、話しやすかったですか	17	13	4	0	1
H	討議を通して自分の考えが深まりましたか	15	15	2	0	2
I	グループ発表は、全員の意見が十分反映されていま したか	21	12	0	0	1
J	各班の討議報告で、他の参加者の意見がわかりまし たか	20	12	0	0	1
K	市民討議会は市民の声を反映させるのに有効な手法 と感じましたか	10	19	3	1	1
L	討議に参加して、市民が「まちづくりの主演」という 印象が強まりましたか	10	17	6	0	1

設問 2, グループごとの話し合いは、円滑に進みましたか (○は1つ)			
円滑に進んだ	25	やや行き詰まったときがあった	0
やや円滑に進んだ	10	何度も行き詰まった	0
どちらとも言えない	0	その他	0

→どのようにすれば、より活発な討議が出来ると思いますか。下欄にお書きください。

☐ とても活発だったと思う
 ☐ アイスブレイクの時間がもう少し長いと良かった
 ☐ テーマの具体例が欲しい
 ☐ 前もって討議内容を知りたかった
 ☐ テーマをもう少しブレイクダウンすると良いかと感じた
 ☐ テーマを話す方向がもう少し明確だと良かった
 ☐ ファシリテーターがお上手でした
 ☐ 挙手のシーンが多かったので司会からどんどん指名しても良いと思いました
 ☐ 入場時から着席した者同士が自己紹介をはじめるとよいサポートがあるとより場が和むので良いと思います。
 ☐ 討議に対しての市側の仮設の提示があると良い (途中で)

- 子育て世代への提案を求めているならば事前に情報を確認してから改善策を話し合うべきなのは
- 単発ではなく数回に分けて行っても良いと思う
- 人によってはお酒

設問 3, 討議の際、平均して何回くらいお話しされましたか (○は1つ)

10 回以上	2	1～3 回	5
7～9 回	8	0 回	0
4～6 回	19	わからない	1

設問 4, 市民討議会ではじめて顔を合わせる他の市民との会話について、どのように感じましたか (いくつでも○)

さまざまな考え(発想)が聞ける楽しさ	27	はじめて会う人との会話における抵抗感	0
さまざまな世代の意見が聞ける楽しさ	28	意見を言うのになれておらず、話しにくい感じ	0
同じ茅ヶ崎市民としての共感や連帯感	22	その他	0

設問 5, 今後、同様に市民討議会の案内が届いた場合、何を条件に参加を決めますか (いくつでも○)

日程	20	案内があればぜひ参加したい	15
内容・テーマ	15	条件を問わず参加しない	3
謝礼の有無と金額	2	その他	0

設問 6, 開催時間についてどのくらいの所要時間が望ましいと思いますか (○は1つ)

1 時間程度	0	4 時間程度	3
2 時間程度	6	5 時間程度	0
3 時間程度 (今回同様)	25	その他	1

設問 6, その他

○1 日 (12 時間くらい)

設問 7, 市民討議会に参加して、謝礼の必要性について、どのように思いましたか (○は1つ)

必要 (Q7-1 へ)	12	不必要	22
-------------	----	-----	----

設問 8, 茅ヶ崎らしい住まい方知ってもらい共感を得るには、どんな発信方法が効果的だと思いますか (いくつでも○)

市の広報紙に掲載	12	SNSを用いた情報発信	29
市ホームページに掲載	16	PR動画を配信	11
チラシを作成して配布	8	市庁舎や路線バス等のデジタルサイネージを活用	7
ポスターを作成し掲示板に掲示	4	イベントや講座を開催	7

	その他	1
--	-----	---

設問 8, その他
○動画は丁寧すぎず、数多く出すのがいいと思います

設問9, 茅ヶ崎らしい住まい方は、どの場所（地名）で実現しやすいと思いますか（いくつでも○）					
南 東 部 地 域	旭が丘	5	南 西 部 地 域	共恵1・2丁目	8
	幸町	6		中海岸1〜4丁目	13
	汐見台	9		中島	5
	白浜町	6		南湖2〜7丁目	7
	出口町	5		松尾	4
	常磐町	6		浜見平	6
	浜須賀	10		柳島	5
	浜竹1〜4丁目	6		柳島1・2丁目	5
	東海岸北1〜5丁目	11		柳島海岸	5
	東海岸南1〜6丁目	14	西 部 地 域	今宿	3
	菱沼海岸	11		円蔵	0
	ひばりが丘	5		下町屋1〜3丁目	1
	富士見町	6		十間坂1〜3丁目	2
	平和町	6		新栄町	0
	松ヶ丘1・2丁目	8		茅ヶ崎1〜3丁目	3
	松浪1・2丁目	5		南湖1丁目	0
	美住町	6		西久保	1
	緑が浜	11		萩園	1
	若松町	7		浜之郷	1
東 部 地 域	赤松町	0	平太夫新田	0	
	円蔵1・2丁目	1	元町	1	
	小桜町	0	矢畑	3	
	小和田1〜3丁目	1	北 部 地 域	赤羽根	4
	松林1〜3丁目	0		甘沼	2
	代官町	0		香川1〜7丁目	2
	高田1〜5丁目	1		下寺尾	1
	茅ヶ崎	4		芹沢	2
	鶴が台	1		堤	2
	菱沼1〜3丁目	1		行谷	1
	本宿町	0		松風台	3
	本村1〜5丁目	0		みずき1〜4丁目	2
	室田1〜3丁目	0			

→選択した場所（地名）を選んだ理由は何ですか。下欄にお書きください

- 海が近い 2件
- 海の側 2件
- 海をイメージできる所
- 海を感じる事が出来る地域
- 海が近くてチガサキらしい
- 茅ヶ崎から海をはずせないため
- 茅ヶ崎ブランドは海側なため
- 茅ヶ崎の最大の魅力である海に面した地域だから
- サザンビーチをより盛り上げるのが第一歩かと思います
- 海にも山にも近いから
- 海岸地域の発信が期待できる。まだ未開発の土地が多い。
- 海寄りか辻堂駅から近い山寄り
- 平塚にも近いので
- 自然と触れる事が出来る
- 注目を集めやすい場所なので
- 街並みがきれい。おしゃれな家が多い。
- 海、駅近、山をそれぞれ気軽に味わえる
- 茅ヶ崎らしい住まい方が科学的、文化的、自然と定義するなら、適した町と思うため。環境が良い
- どこでも自分らしくいられる場所でいいと思う
- 自分の住んでいる所だから
- 実際に住んでいてモデルケースとしてあてはまるから
- 北側（山側）の良さをアピールし活性の可能性があるといます
- 計画を実現化し易そうに感じる
- 選択出来ません。どこでてもらしく
- 「茅ヶ崎らしい住まい方」初めからこの言葉の捉え方が難しく理解できずすみません。

(3)不参加者アンケート 集計(有効回答数438)

(※無回答、重複回答の設問があったため、合計回答数が必ずしも一致しない)

●あなた御自身のことについて教えてください。

設問 1, 年代 (○は1つ)			
20 歳代以下	70	50 歳代	41
30 歳代	489	60 歳代	54
40 歳代	54	70 歳代	35
		80 歳代	23

設問 2, 性別 (○は1つ)			
男性	120	その他	0
女性	196	回答しない	5

●茅ヶ崎市市民討議会について伺います。

設問 3, 市民討議会について、知っていましたか (○は1つ)			
よく知っている	6	言葉を聞いたことがあった	58
少し知っている	21	初めて知った	238

設問 4, 市民討議会の案内が届いたとき、どのように感じましたか (○は1つ)			
面白そうに思った	68	分からない	109
不思議に思った	121	その他	20

設問 4, ④その他	
○なぜ私に届いたんだろう 5件 ○興味・関心がなかった 3件 ○意外な感じがあった。 ○そんなのがあるんだなーと思った ○困った ○たった40人の為に? ○私に?お役に立てなさそう ○びっくりした。まさか、自分に届くとは、と思った。 ○なぜ市民討議が必要かわからない。他の手段が多数ありそう ○QRコードでこれまでの実績を見たが、本当に機能しているのか(役立っているのか)検証されていないように思った ○茅ヶ崎でもいろいろな事が行われているのだと思った。 ○無理だと思った ○高齢者であることと障害者である ○今はもう自身の事しか考えられないので ○面倒、時間が取れない ○仕事をしているので参加は出来ないと思った ○自分の趣味があるので友達と出かけているので ○出席したいと思った。10月19日は地域防災訓練日なので欠席します。	

- 出席出来なければアンケートを出す
- 悩むという事はそして行くという方にかたむけなかった。
- 本来、知事及び市会議員がやるべきでは、、、
- 届いたことがない
- 以前参加した
- 特には

設問 5, スケジュールについて (いくつでも○)

3 時間では長時間に感じる	96	土・日曜日は都合が合わない	67
3 時間を費やすことはできない	74	今回は都合が合わない	142
		その他	24

設問 5, ⑤その他

- 仕事のため 2 件
- 自営業の為
- 平日は仕事があり難しい。
- シフト制の仕事をしているので、休みがわからない
- 働きたいと思っているので参加はきびしいです
- 1.5～2 時間程で良いと思った
- 2 時間くらいが良いと思いますが
- 少し長い
- 短時間で形式だけと思うから
- ちょうどいいと感じた
- 長時間は体力が無理です
- 86 歳では参加は無理
- 高齢者の言う事、カンシンあるのかな？
- 外出は難しい
- 介護をしている立場の為に日時を問わずむずかしい
- 身体的に無理
- 乳児連れの人に 3 時間 (託児なし) は参加できない
- 会場まで行く気持ちにならない
- また、ちらほらコロナにかかっている人が近所にいるので多数集まる場所は避けたい
- 帰国の為日本にいない為
- 興味がある人と良いと思う
- 参加したくない
- テーマ次第
- 参加の場合、回数・会議時間、回数が分からない
- 全国大会出場ため。
- 討議が苦手です
- 平日もなかなか時間がとれない
- 10 日前に主人が亡くなりそれどころではありません

設問 6, 今回参加されなかった理由は何ですか (いくつでも○)			
日程が合わなかったから	170	面倒だから	69
興味のないテーマだったから	44	謝礼がないから	32
行政の事業には興味がないから	24	その他	59

設問 6, ⑥その他	
○そうゆうのが苦手な為 6 件 ○うまく話せるかわからないから ○良くわからないから。会議が苦手 ○意見を述べるための知識・情報が自分には足りないと考えたため ○公共性のある考えや、意見はもっていないから ○アイデアがないから ○今回のテーマを日頃考えたことが無かったから意見を求められてもアイデアが浮かばない ○自分には不向きと思う ○テーマが抽象的 ○テーマが抽象的で想像している会と違うと嫌なため。 ○テーマの絞り込みが必要 ○住まい方何でも討議では主旨が分からない ○内容が分かりにくかったから ○参加する人の年代や、目的が分からないため ○何の為の議会か? 「市民討議会」を今後とも推進するのであれば、議員を減らすべし。 ○「茅ヶ崎らしい住まい方のビジョン」というテーマがあいまいで、意味のある意見が交わせるとは思えないので。南北ではライフスタイルが全く異なり「茅ヶ崎らしい」がよくわからない。サザン一辺倒で「アミューズ」が仕切っているのも気に入らない。 ○2 時間程度であれば面白そうだと思いますが、3 時間は長く感じてしまい不参加を選択しました。 ○これからの若い人たちの方が良いと思う ○現役世代中心のテーマと感じた。場違いに思うので遠慮させていただきます。 ○60 歳以上の老人の意見は排除し、若い人の意見を中心に進めてほしいから ○引越したばかりでよくわかっていないため 3 件 ○帰国の為日本にいない為 ○数年前から私は大学に通うために茅ヶ崎市外で生活しているため、「茅ヶ崎市での住まい」というテーマでの討議に参加するには不適格であると考えたからです。 ○仕事が忙しくなり余裕がないから 2 件 ○今のところ仕事をしているため ○Wワークで夕方から出勤の為 ○平日休みなので ○定年に近い歳ですが、まだ仕事(平日)があり土、日はなにかと用事があります。 ○そんな余裕はないから。仕事に家庭に。家事に育児に ○0 歳児がいるので託児所がないと参加できないから	

- 子育てのため 5件
- 小さな子どもたちを預ける親族が近くにいないため
- 乳児連れの人に不向きなスケジュールだった為
- 高齢者4人を抱え、仕事、家庭で余裕がないため
- 療養中のため。 5件
- 介護をしているため、参加が難しい 2件
- 体調不良
- 足が悪いから
- 外出は難しい
- 身体的理由
- 要介護者であり長時間の外出は不可
- また、ちらほらコロナにかかてる人が近所にいるので多数集まる場所は避けたい
- 認知症があるため参加できない（家族が代わりに回答しています）
- 知的障害により理解出来ません
- 病院の予定が入っている
- 用事があるため 5件
- よくわからないので。多忙の為。
- 都合が合わなかった。積極的になれなかった
- 次の日早朝より出かける（旅行）があるため
- 法事で田舎に行くため
- 留学中のため
- 行政の事に理解を持つ時間がない
- 最近これらに関心がなくなっているため
- 討論したところで意見が反映されるとは思わないから
- 空室対策で環境保全課と話した際、旧態依然お役所的対応で市民の意見を聞く耳をもっていなかったから
- 議論してもその結果が実際に反映されると思わないから
- 興味もっても仕方ないから
- 本当に反映されるか不明なため（意見が）
- 交通費など
- 行きたいようなでもなあーと思えた。実際になると行かない方が強くなりそうだった。悩んだ。
- 知らなかった
- 地区の市民集会に参加する
- 日程が合っていても参加したかどうか分からない
- 日程不明
- 10日前に主人が亡くなりそれどころではありません

設問 7, 次回、このようなイベントの案内が届いたら、どうしますか (○は1つ)			
日程が合えば、参加する	60	謝礼等があれば参加する	91
興味のあるテーマならば参加する	91	できれば参加したくない	17
	48	その他	18

設問 7 で「謝礼等があれば参加する」を選択をした方の望ましい謝礼等 (○は1つ)			
謝 礼 1,000 円	8	謝礼品 1,000 円程度	6
謝 礼 3,000 円	18	謝礼品 3,000 円程度	7
謝 礼 5,000 円	17	謝礼品 5,000 円程度	6
謝 礼 10,000 円	8	謝礼品 10,000 円程度	5

設問 7, ⑤その他
○2 時間程度で 3 0 0 0 円くらい ○2 時間程度であれば参加したいです。 ○たくさんお金がもらえるのは嬉しい ○謝礼よりお弁当とお茶などを用意されていると嬉しいと思いました ○謝礼を望むのは考え物だと思います ○子どもを預かってくれるサービスがあれば是非参加したい。 ○駐車場を無料で使用させていただきたい。 ○年齢的に無理 ○86 歳では参加は無理 ○自分の事で余裕がない。理解力が衰えてきて自信がない ○意識はあっても残念ながら無理です ○介護をしている立場の為日時を問わずむずかしい ○体調によります。 ○知的障がいにより理解出来ません ○大勢の人と接することが苦手なため。身体障がいがあるため。 ○高齢者 4 人を抱え、仕事、家庭で余裕がないため ○完全にコロナがなくなれば参加するかも ○参加できない 2 件 ○時間があれば良いが日々仕事と家事で余裕がない ○仕事の為出来ないと思う ○土曜日で学校があるため参加は出来ない ○平日の昼間にも開催してほしい ○これからのまちづくりには、もっと若い方々の参加の方が良いのでは？と思います。 ○分かりやすいテーマなら参加しても良い ○もっと理解してから回答したい ○何を話していいのかわからない ○気の持ち方次第 ○近い将来、家のある埼玉県へ戻るつもりであるため今は不明 ○子どものことを考える「市」と感じられた際は参加したい ○空室対策で環境保全課と話した際、旧態依然お役所対応で市民の意見を聞く耳をもってい

なかったから

- 生まれも育ちも茅ヶ崎が好きだけど、、お友達と行けるのならいいかな
- 来年以降、茅ヶ崎市の事がわかるようになれば。
- わからない

●今回のテーマに関連する内容について伺います。市では「茅ヶ崎市住まいづくりアクションプラン」の推進のため、住まい方（※）に関する市民意識を把握したいと考えております。つきましては、選択式の設問は該当する項目に○印をつけ、記述式の設問はご意見を記入してください。

※住まい方とは、住む人の価値観や趣味趣向などに基づく「住まいを拠点とした生活の仕方」のことです。（補足）価値観：物事の価値を判断する際の基準や捉え方
趣味趣向：好きなことの抽象的な傾向や雰囲気

設問 8、あなたが御自身の住まい方において大切にしていること（価値観や趣味趣向など）はありますか。（○は1つ）

満足している	62	やや不満足である	36
まあ満足している	166	不満足である	8
		分からない	18

設問 9、あなたが御自身の住まい方において大切にしていること（価値観や趣味趣向など）はありますか。（○は1つ）

非常にある	41	多少ある	126
かなりある	24	全くない	22
	51	分からない	61

設問 10、設問 9で「非常にある」、「かなりある」、「多少ある」を選択をした方のあなたが御自身の住まい方において大切にしていること（価値観や趣味趣向など）は何ですか。

- 家族仲良く暮らす事。
- 家族が安心して茅ヶ崎市で住むこと
- 家族で生活しやすいか
- 家族とのつながり。スポーツ
- 家族との会話、時間を共有できるよう協力しながら働いています。
- 家族が充実して暮らすことが出来、帰ってきてホッと出来る空間（住まい）でありたい。安全、安心して日々明るく前向きに過ごせる住まいでありたい。
- 家族のシーンに合った環境であったり利便性が高い事。安心安全であること。都心にも近くアクセスが良い。旅行、様々な場所へのアクセスの良さも住んでいて良い
- 生活の安定、利便性、環境
- 自宅環境(周辺環境、住人、治安などを含む)が快適であること
- 周りに色々あること
- 駅から近い事
- 買い物のしやすさ 2件

- 周りに魅力的な店がある
- 周辺環境、利便性
- 子育て環境や近隣の施設、行政など
- 慣れ、穏やかな環境（プライベート空間を保てること）
- 生活をする上で必要な場所（スーパーや病院、駅など）に車がなくても問題なく移動ができること。比較的街中が静かであること。
- 生活環境が良い事
- 買い物へのアプローチ。交通網（高速入り口近く・バス停近く・渋滞回避）。散歩道（川沿い）
- 芝刈りが定期的に行われている。富士山・大山が見える。
- 生活圏内（概ね徒歩10分未満）にスーパーや高速道路の出入口があること。自転車も車も両方使用しますが、特に自転車のマナーは気をつけてます。車を運転している時にやはり他の市に比べて危険が多い自転車がたくさんいる。
- アクセスが良いこと 3件
- 通勤や通学に便利なこと。家族が笑顔ですごせること。治安が良くまわりもルールを守る人が多い事。
- 都心から離れているが（喧噪なし）電車で移動するのに問題なく、自然（海）が常にある所。Bedtownであること
- 職場への近さ。マイカーを維持できる駐車場代。駅への近さ。現在の賃貸アパートでは不可能だが、次回はペット可の賃貸に住みたい。
- 都内に出やすく自然もある街に住む。
- 都内へのアクセスも程よく、かつ自然もありつつ、ショッピング等も満喫できること。
- 住み良さ 2件
- 自転車で気軽に移動したい(駐輪場所が複数あって欲しい、歩きやすい走りやすい道が増えて欲しい)
- 道路が広い、公園がある
- 安心安全 2件
- 安全、利便性、生活ニーズがそろっていること。 2件
- 安全で清潔な生活がおくれる環境
- 治安の良さ（物件の価格が高いけど、その分治安は良いと他の地域に住んでいた経験から感じる）
- 生活する事に対して通勤や買い物、病院等が近郊にある事。住民や住宅等の安全性。子供が安全に歩ける道路の整備
- 安心安全であること。子供に優しい街であること。周囲のママさんたちからもよく聞きますが、おじさん世代の歩きたばこをする人が多いのが気になります。妊娠中、小さい赤ちゃんを連れている時はかなりナイーブになります。アナウンス、取り締まり強化をお願いします
- 全般的な茅ヶ崎での住まい方は気に入っている。ただ自分は大学生なので、友人と会ったり遊んだりする際、東京方面にでかけることも多く、東京～自宅までの移動時間を要するため移動を面倒に感じることも多い。自然も多く住みやすい環境の茅ヶ崎も好きだが、都会（東京）での暮らしをしてみたい気持ちもある。
- お金の価値観
- たまにはぜいたくができること、趣味に費やせる時間や経済的余裕のあること

- 特別裕福ではなくても適度に必要なものを購入したり趣味を楽しんだり出来るくらいの生活。
- アパートの家賃が家計に合っている。安心して静かに住める。
- くらしやすい住まい環境を整えて、おうち時間を快適にすること
- まわりの人も環境ももっと子どもに優しい地域であってほしいです。病院（耳鼻科とか）子どもが行きやすい病院が近くにあまりないです。あっても車で5分とか、、、。徒歩圏内で行ける新しい病院ができてくれるとうれしいです。（藤沢とかはけっこう病院あります）
- 今は家族と同居していますが、今後もし今の家を離れるとしても、できるだけ家族のいるところにすぐ駆けつけられる距離にいたいと思っています。
- 体が不自由なのでバリアフリーにこだわっている。バリアフリーはユニバーサルデザインで誰にとっても生活しやすいから
- 一人暮らしですが、81歳の今は普通にすごせている方です。庭もありますが、手入れ後の枝、木、芝生を出したりが大変です。ボランティアに頼んではいますが。基本的にはなりますが、衣食住を継続できればと思います。
- 高齢者にとって住宅の家賃とか（高い年金生活）住みやすい家が少ない。市営・県営住宅とかもなかなか入れないのが、現状です。
- 日々の充実
- 趣味・趣向：音楽と共にある生活
- 毎日掃除をして床や柱などせっせとみがき、大切にしていました。そうした行動があたりまえのように思っていました。
- 野菜の栽培（無農薬）・収穫に専念しているから毎日忙しく過ごしています。（友達にも、交流の場をもって、楽しい日々を過ごしております。）
- 運動習慣、読書
- スポーツ
- 気候もいいし海岸も近い為、スポーツ等をするのに適している。
- サーフィンをしたいので、海まで近い住まい
- ずーと茅ヶ崎で生きてきて変化も見ていろいろ感じてきました。昔は昔で茅ヶ崎が大好きでずーと茅ヶ崎が大好きで生きてきました。趣味、趣向などはその時の年齢で変わるものですが海と景色はなしでは考えられません。
- 健康を保つために身体を動かすこと
- 健康に毎日楽しく生きる事
- 公共施設を利用してダンス、スポーツ行事に参加している
- 体の為のリハビリでプールを使用したいので
- 何もしない時間をつくること
- ゆっくりと趣味を楽しむ事を大切にしています。
- 精神をなるべく穏やかに生活したい（あくまで願望）、好きな音楽を聴く等
- 過ごしやすい環境かどうか
- 気取らずお洒落に心地良く過ごす
- おだやかなくらし
- 静かで穏やかな生活と利便の良さが共存していること
- 静かに過ごせる住まい

- 静かな環境
- 静かな所へ行きたい
- ちょうど良いなかで静かなこと
- 静かな場所だけど駅まで車で15分くらい。交通量の少ない場所に住みたい。趣味・ミシン
掛け・園芸
- 花が好きなので自宅ベランダに草花を植えて季節の花を楽しんでいる
- 草取りは大変でもガーデニング作業したりして過ごしたい
- 草木の手入れをしてご近所に不快な思いをさせないようにしている
- 天井が高く部屋が広い（家族であっても間隔がほしい）。庭の先が広がっていて見渡せる（圧迫感がない）。庭で趣味の野菜作り花・果実作りができる
- 好みのインテリアがあう町の雰囲気か。子にとって過ごしやすいか。治安が良いか。ある程度自然があるか
- 自分の好きなことができる茅ヶ崎、それを共感できる仲間がいること。のんびりとした時間を有効に使う
- 自分の時間、自分の部屋の確保
- 自分や家族が変に気を使わず、自分の好きな事ができて、やすらげる場所でありたい。
- 自分らしく生きると言うことが無理になってきています。社会的な支えがあって成り立っている今、現在、感謝していますが1人住まいに不安の方が多いです。
- 自由、価値観を尊重できる風土
- 趣味を生かして健康を維持したい
- 将棋、英語など
- 出来るだけ自分の趣味をメインに生活をしたい。例えば、音楽を聴く、TVで映画を思い切り楽しみたい。ゆっくりと自分のリズムに合わせて生活したい等と思う。
- 書面では書ききれません。私は人間大好きです。いろいろな人の意見やお話を聞きたいです。
- 自然があるところ。音楽関係の仕事をしているので、音を出しても良い環境であること
- 自然が多く地域の人々とのコミュニケーションの場がある。
- 自然が豊かなところ
- 自然の中で子育てを行う生活
- 自然や景観 2件
- 自然や町の清掃などに参加する事。情報誌などを見る事。ネットの茅ヶ崎に関するサークルに参加する。庭の畑や木の手入れをすること
- 自然を近くに感じられること
- 緑が多く静かであること。自然の音がすること。（急激に変化したと思う）昔これを求めて住居を求めた。「便利」のために失うものは大きく多い。
- 緑を残し庭に植物を植えるか草花を置く、家の周りを（草取り、ゴミ拾いを）積極的にする。家の近くでお会いする人は知らない方でも笑顔であいさつする。
- 景観を損なわないように気をつける
- マンションに住んでいますが毎日、海が見えて富士山が見えて家族が元気で過ごすこと
- ある程度自然があり、田舎過ぎず都会の要素を含んでいる事
- 自然があってゆったりとしているほうがいい
- 海、山、川、風、空など自然を身近に感じていたい。仕事とプライベートを切替ながら両立で

- きる暮らし。運動や芸術などやりたいことができる環境。
- 虫は嫌いだが、木々に囲まれて生活していきたい
 - 海と身近な暮らし
 - 海が近い。静かな町で近くにショッピングモールがある
 - 海が近くジョギング散歩など楽しみたい。おしゃれなカフェなど定期的に通いたい
 - 海が近くにあるという点はとても魅力的に感じる。しかし、茅ヶ崎の海はあまり綺麗ではないので行く機会は少ない。
 - 散歩を心がけています。庭いじりもしています。週二回カラオケに出ています。人との交わりのため時々パチンコにも行きます。すべては自分の健康のために、の考えから
 - 四季を感じ、適度に自然を体験し、心も身体もリラックスしたい
 - 食への意識（オーガニックなどではなく、食事ができることの大切さ、食品ロスをなくし無駄なく食事をとることなど）が子供たちに伝わるよう意識している。
 - こどもの友達が周囲に多い事。お祭りなどが多い事。気候や町の人たちの雰囲気。つながり。
 - ご近所づきあいのあり方 5件
 - 人とのつながり
 - 人の良さ。地域の人と訪れる人とが共存する
 - もう少し近所付き合いのある方が良い
 - 近所にご迷惑をかけないよう心掛ける
 - 近隣を美化（ゴミが落ちていない、雑草が茂っていない）する
 - 地域とのコミュニケーション。自然とのふれ合い。
 - 50年以上住んでいますが居心地が良いです。付かず離れず無理をしないで過ごしています。学校、自治会その他できる事は役員等参加させていただきました。楽しかったです。
 - 犬と散歩、会う方たちとのコミュニケーション
 - 犬と暮らす。ガレージ
 - 人間関係や自分ができる活動をしっかり持てるかどうかと考える。具体的には自治会に関われる人がたくさんいる。祭りへの参加。休日の青少年活動への指導など。
 - 他人（近所）になるべく迷惑をかけない。近所の方々と仲良くなりすぎない。などでしょうか？トラブルが嫌なので。
 - 人口過密でなく自然がほど良くあるところ。良い学校があるといいなと思う
 - 地域の人が快適に暮らせる環境かどうか。（空気、音、ルールやマナーの意識）
 - 秩序だって静謐に暮らせれば良いと考えています。
 - 子どもたちを楽しませること。
 - 子どもを中心に考えた暮らし。無理をせず、小さな出来事を大切にし幸せを得る。お祭りはとても好きだが、茅ヶ崎市は「子供」にやさしいお祭りが少ない。（市民まつりが無くなったことは大きい）。中学生くらいから楽しむイベントが多すぎます
 - 子育て、教育格差への支援。若者の仕事・給与向上支援。高齢者支援などすべての人々が元気で健康で暮らせる町を願っています
 - 子育て支援もっと増やしてほしい(支援や施設)
 - 子供たちを育てながら生きる事に必死で考える余裕がないです
 - 茅ヶ崎中央公園で湘南しゅわ市場をやらせて頂き手話に対する理解だけではなく、共生社会ができている町だとイベントの時感じました。子供に優しい大人が多いので、ママさんたち

も安心して過ごしているとわかる。

○教育的環境

○価値：湘南の比較的温暖な気候。横浜・鎌倉を代表とする神奈川県全体の魅力

○仕事とプライベートの充実

○仕事と趣味のバランスを考えて過ごしている。徐々に仕事を減らしていく考えてす。

○仕事と趣味やプライベートと両立が重要

○解答するべきことでもないと思います。(個人の事なので)

○札幌市出身ですが茅ヶ崎市に住む事が希望でした。

○表面にも書きましたが、南に住む人は北の人を差別するのが気に入らない。「線路向こうの住人」と呼びます。皆がサザンを好きなわけではない。コンサートのたびに市全体でフォローするのはどうかと思う。

○両親が作った家に住んでいるので、そのまま受け入れているので、自分自身の価値観などはあまりない。趣味趣向も違うが今さら家を変えることは出来ない。住まい方についてあまりイメージが沸きませんでした。

○例をあげていただいた方が浮かんだかも

○「住まい方」という言い方が、何を指しているのか不明だが、仕事のために住居または作業場(近いことも)にある程度の広さが必要なので、それが可能な立地に住みたいと考えている。

○茅ヶ崎に住んで約35年、私は平塚から転居した者です。平塚から比較すると住宅街の道路も狭く幹線道には歩道の無い道も多い。歩く人、自転車の安全はこれで良いのか。テーマを決めて予算は議会が本気で取り組み実行する。「住まい方」あやふやな討議等結論のでない話は疲れるだけ。

○茅ヶ崎は「住みやすい」と思わせる事が大切だと思う。それが、「茅ヶ崎」らしいに連がるのでは？

設問 11, あなたが茅ヶ崎らしいと感じる住まい方がありますか (○は1つ)

非常にある	14	多少ある	106
かなりある	39	全くない	56
		分からない	68

設問 12, 設問 10 で「非常にある」、「かなりある」、「多少ある」を選択をした方のあなたが御自身の住まい方において大切にしていること (価値観や趣味趣向など) は何ですか。

○出会った人が親切

○人が優しい

○アットホーム感がありカジュアルな雰囲気があると思う

○あまり貧困の差がない様に感じる。自然も多く残っている。

○地域との人の関わりがあったかい

○美しい自然に囲まれて親しい人々と心穏やかに時を過ごす。

○明るい街として活力があるようですがミリョクある商店街をもっと作ってほしい。

○明るくて開放的な人が多い。イベントが多い

○自分大好き、みんな大好きなところ。仲間を感じられる茅ヶ崎

○趣味やサークル活動に時間を使え、生活に潤いを持てる生活

- 仲間意識が高い。ハワイと姉妹都市。海が有名。
- 都会ではなく、田舎でもない。欲張らない生き方かなと感じています。
- 藤沢ほど開発されていないけど、逆にそれが居心地の良さだったり安心感になっている。ゴチャゴチャしているがそれが茅ヶ崎のよさと感じる。東海道線が通っているので便もいいと思う。(都心までいい距離感)。ちょっと便のいい「いなか」のイメージです。「海」もあって最高です。
- 静かにすごせている事です。ただ、買い物にはお店がなく運転を止めてからは、バスで重い荷物を持っては大変になってきています。「茅ヶ崎らしい」にはなっていないですね。
- 暖かい季節の週末はご近所さんが朝から晩まで友人を集め外で飲み食いしている声がうるさく治安が悪い印象で個人的には好ましくはないが、茅ヶ崎の人は好きなんだろうなと思う。こういうことをやりたい人のための場所を設け、庭のホームパーティなどを規制してもらえると住宅街は平穏になるので嬉しいかもです。
- イベントが多い。良くないことだが、自転車やタバコマナーがとても悪い。
- イベントに参加（アロハマーケット、花火大会、地域のおまつり、浜降り祭など）
- オシャレで明るい雰囲気
- お祭りやイベントをみんなで楽しむ、一体感がある。海や地域を大切にしている
- 昔から続くことを大切にする住まい方。浜降り祭を昔のようにもどしてほしいです。浜まで祭囃子の太鼓の音も久しく聞いていないですし、浜での太鼓も禁止になりさみしいです。
- マリンスポーツ（サーフィンなど）を休日に楽しむ住まい方
- サーファーが住んでいる。穏やかな人が多い。都心に飽きた洒落た人が住んでいる。
- サーファーが多い。夏は毎日人が多く陽気な人が多い
- サーフィンを含めマラソンや釣り等海を基本にしている方が多い
- スポーツをしている人が多い。海に入っている人が多い。のんびり、マイペースに暮らしているように思う
- サーフボードをチャリなどにのせて、サーフィンを楽しむ姿。庭先にシャワーがある。サザンの曲を耳にする。
- サザンビーチ、自転車が多い。災害が少ないところ
- こちらに引っ越してきて海の近くもあると思うのですが、サーフィンをする人・ランニング・ウォーキングされる人など身体を動かす人がとても多く、茅ヶ崎らしいなあと思います。自分も運動し易い
- 夏はサーファー、サザンが似合う所でにぎわうが、多少治安が悪くなる。けどみんな茅ヶ崎が好きで茅ヶ崎にいるというのがわかりやすく、わかる所。が茅ヶ崎らしいというか。伝わりますかね。笑
- 海
- 海。サザン
- 海があり、好きな時に海を見に行ける。
- 海があるという事くらい。湘南という聞こえが良い。
- 海があるという事は大きく感じる部分になります
- 海が近い
- 海が近い、自転車で移動しやすい。現状よりも子育てがしやすい環境であれば尚良い。整備されていない公園が多いので藤沢市のようなきれいな公園があると嬉しい。自転車での移動

が多い市民がほとんどだと思いますが、道が整備されておらず、ガタガタした道が多いので舗装してほしい。

○海が近く、イベントがあるところ。さらによくするために駐車場がもう少しあればと思う。
少し行くのに止めやすい料金、場所であってほしい。

○海が近くにあって散歩に行く

○海が近くにある。適度に田舎、適度に都会。時間がゆったり流れる。フレンドリーな人が多い。

○海が近くに感じる。学校行事なども、海や自然について学ぶことが多い事。電車や自転車ですぐ海や山などへ行けたり都内にも近い。

○海が近く都心が近い

○海とサザン好きの人がちょいちょいいる

○海とともに生きる人々

○海との共存

○海と山

○海と山どちらも感じられ個人経営の店やカフェを楽しめる

○海と都市の融合

○海など自然が生活の一部にあること

○海に隣接しているので、夏は住みやすいですが、特に南口は店の発展なくさびしいと思っています。北口は、緑が豊富で公園もあり子育てに最適です。駅ビルの出店も変化ある工夫をしてほしいです。（もっともっと活気性のある町となるよう皆で努力してほしいです。）

○海のあるロケーションを生活に取り入れた住まい方

○海のある暮らし

○海のそばに住んでいる時。

○海へ遊びに行くこと（サーフィンとか）

○海までウォーキングなど出来る住まい方が良い

○海まで家族で散歩すること

○海も山も楽しみお洒落に過ごす

○海や山（緑）の自然に恵まれている。平坦地で高齢になっても徒歩、自転車で移動しやすい。

○海を見に行ったりすると茅ヶ崎らしいなと思います。

○海を生かした生活

○海を中心とした生活

○海関連

○身近に海を感じる生活

○日常的に海を感じる生活

○海岸でのイベント等がある事

○潮の臭い香りがする

○少し歩くと自然にふれられる

○海風を感じることができるところ。お祭りがあったり、花火大会があったり

○海辺で散歩できること。サザンビーチで色々なイベントがあること。個人店が多くお店の人と仲良くなれたり情報を教えてもらったり、人とのつながりが多くあること。

○海洋性気候により温暖で明るいところがある。茅ヶ崎というと地名的に知っている人たちが

- 全国にいますよ。(サザンの桑田君のせいかも)
- 茅ヶ崎では数多くの方が自転車を使います。また、サーフボードを持った人や夏は水着姿の人などが道路を歩いていたり、自転車に乗ったりと海を楽しんでいると思います。
 - 自宅からは海が見えないのですが、また離れていますが、海が見える、見に行ける環境が感じられること。犬を海へ連れて散歩したい(収容多い駐車場があればうれしい)
 - 自然、文化、低層の建物
 - 自然が多く安心できる暮らし方。討議会には参加できませんが、どんな討議がなされどんな結果が出たのか広報にのせてほしいです。
 - 自然を大切にしている。地域との関係性も希薄すぎず、濃厚すぎなく、ある程度の文化的意識が感じられる市でありたい。
 - さわやかに生きる
 - スロー、祝祭日の昼からアルコール(ほとんど飲みませんが)
 - ゆったりとした時間が流れているような人の様子だったり、お店が多くそんな過ごし方をしたいという感じの人が暮らしている
 - ゆったりと過ごせること
 - 時間の流れ方がのんびり(ルーズ感あり困ります)陽気な人が多い
 - 誰もが憧れる「茅ヶ崎」という街でしお風のにおいを感じながらのんびりと暮らしている。
 - 出来るだけ整った家並み
 - 茅ヶ崎以外を知らないが、治安の良さや都心へのアクセス、すべてが完璧
 - 首都圏へのアクセスの良さ。自然の多い環境。治安の良さ
 - ちょうど良いなか
 - ちょっと都会と田舎が感じられ、海、里山で心が和む街
 - のどかでのんびり心豊かに過ごせる環境
 - のどかな自然な風景など
 - のんびりしている
 - ほどよく都会に近く、田舎感もありのんびりしている。
 - そこそこ田舎
 - 好きなことを楽しみながらの暮らし
 - 全国的にみて、気候温暖で交通機関が充実している
 - 住宅地の近くに海、山里の自然がある。犬連れが多い。道が平坦で自転車に乗りやすい。ふと、入ったお店でサザンの曲が流れている。在住4年目で月並みな解答ですみません。
 - 昔はあったが近頃はなくなりつつある(なくなった)。環境が変わった。
ハワイアンでアットホームな町。お店も街にいる皆さんも優しくてにこにこしている。パワフルなママさん多し。子どもたちもマナーが良い。海でも知らない同士でも地元としてあいさつもきちんとする。
 - 意識したことはほぼありませんが、気楽にビーサン、自転車でどこへでも行ってしまえる所だったのは当たり前には思っていたんですが、茅ヶ崎らしいということかと知りました。
 - 移動手段として自転車を利用することが多いこと
欲しいものがある時、だいたい自転車で行ける範囲で欲しいものが見つかる。それは茅ヶ崎はすごいと思う
 - 駅の音楽がサザンさんの曲が流れると茅ヶ崎だなあって思います。市役所の所に設置された

加山雄三さんの像はステキだと思います。もっとテレビ取材を受けてほしいです。茅ヶ崎の魅力をもっと発信したいです。この間、「バナナマンのせっかくグルメ」で茅ヶ崎やっていましたが、海の近くばかりだったのでこっちの北口方面とかもっとアピールしたいです。今度こそ市役所前か中央公園に日村ロボを置いてほしいと思ってしまいました。とにかく茅ヶ崎の雰囲気は大好きです。

- 加山雄三とサザンのプッシュが強い。海でのイベントの雰囲気が茅ヶ崎だなと感じる。
夏になると花火大会があり、海に行こうと思えばすぐ行けるところ。
- 花火大会やお祭りがあること。近くで夜店が出ることがある。
- 茅ヶ崎の土地や雰囲気を味わえる生活のしかた。
- 環境が良い。なんととっても湘南といったら茅ヶ崎長い海岸線。セクシーでムードがある
- 気候が良い
- 気候風土。しかし地球温暖化で、気候変動による人間の生活や自然の生態系に影響が、、、。
- 近隣、友人や会社の繋がりで見えなかった方々と出会い交流ができること。
- 近隣や地域とのつながりがある。公園等緑が多くきれいに整っている。海にごみみがなくサイクリングロードも定期的に整備されているように思う
- 高齢者にやさしい住みやすい街を感じたい。
- 散歩で海の方に行くと烏帽子岩をながめながら歩くことができる。潮風が心地良い。
- 散歩をしている方が多く周りの目も多くなる為、治安も良い。海へのアクセスも良く落ち着いている。
- 四季を感じる。都会と自然、温泉、行楽を充実させるのに程よい場所
- 子どもが安心して暮らせる住まい方。自転車が多いのが茅ヶ崎らしいと感じるがとにかく道が悪すぎる。道路は狭い、コンクリートはボロボロ。なんとかしてほしいです。
- 自転車での移動の人が多い
- 自転車で安全にどこでも行ける海、山に行けるといい
- 自転車を活用したエコな生活。海とビーチを身近に感じられる環境。
- 直売所など地域の食材を取り入れる
- あいまいすぎてわからない。むしろ、モデルを示してほしいくらいです。
- これだけ多くの方が住む町を「茅ヶ崎」というくくりでまとめようとするのが、間違っている。むしろ、「茅ヶ崎」というブランドを作って利用したいのかもしれないが、良い事ではない。市民のくらしの安心を考えるなら、狭い道や電灯の無い住宅地の夜道などを安全にすることを考えてほしい。イメージだけでは安心な暮らしは実現しない。
- みんなが住みたい、住み続けたいと思うことと、「茅ヶ崎らしい」は全く別物だと思う。茅ヶ崎らしい住み方はコレですよ、と市役所から言われても住まい方は人それぞれでしょう
- そもそも「茅ヶ崎らしい」とはどういうことか？抽象的でよくわからない。15年前に茅ヶ崎に移ってきたのですが、比較的気候が温暖で空気がきれいだと思います。そういう点では満足です。しかし、インフラが悪い。特に道路、狭い・デコボコ・袋小路、災害時はどうするのか？
- 多方面からくる方は逆に「らしい」を意識しているのでは。地元民は普通のことであえてわからない。海を求めてくる人は多いが、南だけの話である。住みたいと思わせるような街は東西南北に何かがある。ガチャガチャしてない、落ち着きもある、統一感もある所だと思う。
- 茅ヶ崎らしいがよく分からない。

- 茅ヶ崎らしさというのは、よくわかりませんが、住宅環境は良いと思います。
- 上記と同じ 3件
- 設問10に同じ
- 特にはないです。
- 難しいのでわからない
- 7～8年前まではそんな考えで茅ヶ崎らしくしようと色々していましたが、一人娘は嫁ぎ主人は病死したので、現在アパート生活ですのでまったくしておりません。あのころが、なつかしいです。

6 市民討議会講評

今年度の市民討議会は、「みんなで語ろう！ 茅ヶ崎らしい「住まい方」のビジョン～市民の経験とアイデアで紡ぐ「住まいる」あふれる私たちの暮らし～」をテーマに開催されました。多くの参加者を得て、貴重な機会となったのではないかと思います。参加された市民の方々は、住まいやまちづくりに関心があり、それぞれの住まいと暮らしについての思いや意見が語られ、こうした機会が市民相互の語らいの場となったのではないかと思います。

前半の話題提供として、「●●らしさ」を醸成するには、モノ（住宅、町並み）とコト（生業、お祭りなどの冠婚葬祭、行事、思い出）であることを説明しました。そして、ベッドタウンとして形成された世田谷を例に●●らしさについてご紹介しました。ベッドタウンである世田谷の住宅、町並みにおける、空き室活用による地域のお茶の間づくりは、市民相互のつながりやこうしたしくみが世田谷らしさではないかとお話ししました。

その後、「茅ヶ崎らしさ」を共有するために、参加者それぞれの茅ヶ崎での暮らしと住まい方についてお話しいただきました。そこでは、茅ヶ崎らしい暮らしとして、海ばかりではない様々な要素が示されたようです。たとえば、海だけでなく山もある、自然が近い、犬が多い、個性的なお店がある、人々がのんびりゆったりしている、そして移住されてきた方の「ちょうどよい」との感想など。

後半では、「茅ヶ崎らしさ」を共有し、それを持続していくことの難しさと重要性をお話ししました。その後、子育て家族を増やしていくためのヒントや可能性について、意見交換、提案していただきました。活発な議論のもと、各グループの発表から、参加者相互に話し合いの内容を共有できたと言えるでしょう。

「ちょうどよい」「塩梅がよい」のが茅ヶ崎であるとお話が印象に残りました。この「ちょうどよい」感の要素には、密度感（混雑しすぎず、寂しくならず）、町並み（都会すぎず、田舎過ぎない）、利便性（便利すぎず、不便でない）等があるでしょう。こうした「ちょうどよさ」の根源を見極め、大切にしていける必要があるのではないのでしょうか。

まちには、人も建物（風景）も含めた新陳代謝が重要です。子育て家族を増やすことはこの新陳代謝の一環であり、まちの持続性につながります。茅ヶ崎はリタイア世代の暮らしにぴったりだとの意見もあり、無理な人口増加よりも今の良さを踏まえた（今の良さをなくさない）あり方が支持されるのではないのでしょうか。

まちづくりの主体は市民であり、こうした市民参加の機会を持つことに意義を感じた時間でした。多くの思いが語られ、市政への関心を高めて帰られたのでしたら幸いです。それぞれがお住まいの場所で、住まいや暮らしのことを振り返り、家族や身近な方々に今回の感想を伝えてくださることで、まちづくりの輪が広がっていくものと思います。今回の成果のなかから生まれたアイデアや施策が実行されれば、参加された方々の達成感にもつながるのではないかと思いますので、成果を報告書に終わらせることなく、取り組んでいくことと、それを参加された方々にフィードバックしていくことが望まれます。

茅ヶ崎市住まいづくり推進委員会委員長
大妻女子大学社会情報学部
松本 暢子

茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会の動き

- (1) 第1回実行委員会（5月10日）
テーマ候補から実施テーマを選定。実施に向けた実行委員会等スケジュールの検討。
- (2) 第2回実行委員会（6月14日）
開催時間、全体テーマ、定員の検討。
- (3) 第3回実行委員会（7月22日）
開催時間、全体テーマ、定員、コロナ禍での開催方法の決定。各討議テーマ・キーワード、情報提供者、事前アンケートの検討。
- (4) 第4回実行委員会（8月19日）
各討議テーマ・キーワード、情報提供者、事前アンケート、情報提供者、当日プログラムの決定。
- (5) 第5回実行委員会及び模擬討議会（9月26日）
模擬討議会を踏まえた調整。
- (6) 令和6年度市民討議会開催（10月19日）

令和6年度「市民討議会」報告書
令和7年3月発行 編集・発行 茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会